島原地域広域市町村圏組合 人事行政の運営等の状況

島原地域広域市町村圏組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成18年条例第2号) 第6条の規定に基づき、人事行政の運営等の状況について、次のとおり公表します。

1 職員の給与の状況

(令和4年度当初予算)

区分	給 料	期末勤勉手当	その他の職員手当	合 計	職員1人当たり	職員数(予算)
	千円	千円	千円	千円	千円	人
一般行政職	144,482	56,796	42,360	243,638	6,247	39
消防職	498,201	187,898	262,848	948,947	6,455	147
合計	642,683	244,694	305,208	1,192,585	6,412	186
	53. 89%	20.52%	25.59%	100.0%		

2 職員の平均給料月額 (令和4年4月1日現在)

一般行政職		消防職		
平均給料月額 平均年齢		平均給料月額 平均年齢		
円		円		
302,100	40歳0ヶ月	281,300	34歳10ヶ月	

3 職員の初任給の状況

(令和4年4月1日現在)

一般行政職

	島原地域広域市	可村圏組合	玉		
学歴	決定初任給	採用2年経過後	決定初任給	採用2年経過後	
		給料月額		給料月額	
	円	円	円	円	
大卒	(1級21号給)	(1級29号給)	(1級25号給)	(1級33号給)	
	171,700	188,700	182,200	195,500	
短大卒	(1級15号給)	(1級23号給)	(1級15号給)	(1級23号給)	
应八 年	163,100	177,000	163,100	177,000	
高卒	(1級5号給)	(1級13号給)	(1級5号給)	(1級13号給)	
同年	150,600	160,100	150,600	160,100	

[※]大卒及び高卒ともに採用試験の学歴条件は高卒程度

消防職

113 137 19X					
	島原地域広域市	i町村圏組合	玉		
学歴	決定初任給	採用2年経過後	決定初任給	採用2年経過後	
		給料月額		給料月額	
	円	円	円	円	
大卒	(1級17号給)	(1級25号給)	(2級13号給)	(2級21号給)	
	199,000	215,800	211,400	225,800	
高卒	(1級1号給)	(1級9号給)	(1級1号給)	(1級9号給)	
同学	169,900	183,700	169,900	183,700	

4 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

(令和4年4月1日現在)

	一般行政職			消防職	
経験年数	学歴	給料月額(円)	経験年数	学歴	給料月額(円)
経験10年	大学卒	255,000	経験10年	大学卒	264,200
	高校卒	216,200	作的大10 十	高校卒	245,900
経験15年	大学卒	289,000	経験15年	大学卒	294,100
	高校卒	261,600	准型火10 1	高校卒	271,200
経験20年	大学卒	341,100	経験20年	大学卒	346,800
准数20 年	高校卒	295,800	形生歌/20 11	高校卒	300,800

5 職員数の状況

(令和4年4月1日現在)

一般行政職

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比
1級	事務員、技術員	5	12.8%
2級	主事、技師	5	12.8%
3級	主査	9	23.1%
4級	係長、主任、副主任	15	38.5%
5級	課長補佐	2	5.1%
6級	事務局長、課長、参事	3	7.7%
計		39	100.0%

消防職

11 1154 JBV			
区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比
1級	消防士	21	14.3%
2級	消防副士長、消防士	41	27.9%
3級	消防士長、消防副士長	22	15.0%
4級	消防司令補、消防士長、消防副士長	46	31.3%
5級	消防司令、消防司令補	14	9.5%
6級	消防司令長、消防司令	2	1.4%
7級	消防監、消防司令長	1	0.7%
計		147	100.1%

6 特別職の給料の状況 (令和4年4月1日現在)

区分	管理者	副管理者
	円	円
給料(年額)	62,000	59,000

7 職員手当の状況

(1)期末勤勉手当

(令和4年4月1日現在)

			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
区 分	期末手当	勤勉手当	計
	月分	月分	月分
6月期	1.20	0.95	2.15
12月期	1.20	0.95	2.15
計	2.40	1.90	4.30
	※職制上の段階、	職務の級等によ	る加算措置 有

(2)時間外勤務手当

(令和3年度の決算)

	1 1 Po 1 1 / X 1 / / \ / \ / \ /			
内	容	支給総額	1人当(年間)	支給職員数
・正規の勤務時間を超えて勤務した耶	機員に支給。	千円	千円	人
	一般行政職	3,997	118	34
	消防職	11,390	83	137
	計	15,387	90	171

(3) 特殊勤務毛出

(会和3年度の決質)

(0)付外到伤于3	(7件9十段の大弁/			
内	容	支給総額	1人当(年間)	支給職員数
		千円	千円	人
•消防夜間通信業務従事者手当	一夜につき 520円	1,511	32	47
・はしご車隊員手当	一当務につき 320円	41	1	31
計		1,552	20	78

(4)その他の職員手当 (令和3年度の決算)

手当名	内 容	支給総額	1人当(年間)	支給職員数
	配偶者 6,500円/月	千円	千円	人
扶養手当	子 10,000円/月			
	父母等 6,500円/月			
	※満19歳の年度初めから満22歳の年度末	37,218	293	127
	までの子がいる場合、加算額 5,000円			
住居手当	 借家(月額12,000円を超える家賃)	10 109	274	70
	家賃の額に応じて(限度額 28,000円/月)	19,193	214	70
	1 交通機関等利用 限度額55,000円			
通勤手当	2 自家用車等利用	15,473	93	167
	片道2km以上の通勤距離に応じて、			
	2,000円/月~31,600円/月			
hala with the same	・参事(分署長)級以上の職員に支給。	a a=a	020	1.0
管理職手当 		6,276	628	10
	•深夜(22時~翌朝5時)に正規の			
夜勤手当	勤務時間が割振られた職員に支給。	3,608	28	127
		·		
	・祝日及び年末年始の休日において			
休日給	勤務した職員に支給。	44,981	351	128

(5)退職手当 (令和4年4月1日現在)

区 分	自己都合退職	定年退職
	月分	月分
最高限度額	47.709	47.709
勤続20年	19.669	24.586
勤続25年	28.039	33.270
勤続35年	39.757	47.709
その他の	定年前早期退職	特例措置
加算措置	(2%~45%加算	()
退職時特別昇給	なし	
		千円
1人当り平均支給額	頁(令和3年度実績)	15,383

[※]月分は、小数点以下3桁まで表示

8 部門別職員数の状況と主な増減理由

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	令和3年度	令和4年度	刈削平垣侧剱	土な境域埋田	
	人	人	人		
一般行政部門					
総務	11	11	0		
衛生	1	1	0		
消防	147	147	0		
計	159	159	0		
公営企業等会計					
介護保険	27	27	0		
合計	186	186	0		

9 職員の勤務時間等の状況 (令和4年4月1日現在)

区 分	勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
日勤者	7時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00
消防隔勤者	15時間30分	8:30	翌日8:30	12:00~13:00 17:15~18:15 22時00分~翌日6時30分 の間に6時間30分
消防本部 指令課職員	15時間30分	8:30	翌日8:30	11時~14時の間に60分 17時15分~翌日8時30分 の間に7時間30分

10 職員の分限及び懲戒処分の状況 (令和3年度)

処分	内容	処分者(人)	処 分 事 由
	免 職	0	
分 限	降 任	0	
	休 職	1	地方公務員法第28条第2項第1号
	降 給	0	
	免 職	0	
懲 戒	停 職	0	
	減 給	0	
	戒 告	0	

11 服務の状況 (令和3年度)

令和3年度においては、次に掲げる通知等により、職員の服務規律の確保に努めました。

A # 10 H 10 H 10 H	
会和3年 12月13日	1殿食の生ま生物における綱約載止について
1440 12/110	板長ツール十分11に4517 57時間に常止に ラビ・C

12 職員の福祉の状況及び利益の保護の状況

(令和3年度)

(1)職員の福祉の状況

区分		受診者数	費用総額	1人当たり
		人	千円	千円
人間ドック		48	0	0
	一般健診	182	1,225	7
定期健診	結核健診	182	291	2
上别性的	胃がん	1	7	7
	合 計	365	1,523	4
ストレスチェック		214	254	1

(2)職員の公務災害発生状況

1 / 1/1/2 1 1 1 1 1 1 1 2 1 2	<u> </u>
区 分	発生件数
事務局職員	0
消防職員	0

(3)職員の利益保護の状況

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求	0
職員への不利益処分に対する不服申し立て	0

開催等		研修名	人数
		新規採用職員研修	1
		主事級研修	2
		主查•主任級研修	2
	階層別研修	新任係長研修	2
		次世代マネージャー研修	1
長		コミュニケーション向上研修	2
崎		問題解決•発想力向上研修	1
県		契約事務研修 Web	3
市		地方税特別研修「徴収職員初任者研修」 Web	3
町		出納事務と予算決算研修 Web	17
職		複式簿記入門研修 Web	4
員		人材育成担当者研修 Web	1
研		情報公開と個人情報保護研修 Web	1
修	専門研修	民法基礎研修 Web	6
セ		地方財政講習 Web	1
		住民対応力向上研修	1
センター		地方税特別研修(債権管理研修) Web	1
1		情報発信力向上研修 Web	4
		法制執務研修(基礎編) Web	4
		ハラスメント防止研修 Web	7
	eラーニング	行政法基礎研修 Web	1
		個人情報保護法改正に関する研修 Web	4
		地方公務員法	9
	認定調査員新規		7
	認定調査員現任	芸研修 Web 全委員現任研修 Web	12
	介護認定審査会	4	
	7 T 10 T 1	適正化研修 Web	4
		員のためのケアプラン点検のポイント講座」 Web	2
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	徴収事務(滞納	= = 1 1/24/1/2=	1
介護保険関係		の地方税法第15条を基本に捉えたスキルアップ講座」Web	<u>l</u>
	介護予防自立支		3
		型域支援施策推進研修 Web	1
	認知症地域支援	.,,	<u>l</u>
	「自治体広報の	デザイン術」Web 所の実地指導・監査のポイント」Web	1
		対策から対応マニュアル作成のポイント」 Web	2
	消防大学校特別		<u> </u>
	長崎県消防学校	初級幹部科	$\frac{1}{2}$
	長崎県消防学校	操法指導員課程	$\frac{2}{6}$
	長崎県消防学校		2
	長崎県消防学校	火災調査科	$\frac{2}{2}$
	長崎県消防学校	6	
	長崎県消防学校特殊災害科		2
消防関係	救急救命士養成研修		$\begin{array}{c} 2\\ 2\\ 7 \end{array}$
	全国消防長会九州支部消防実務講習会		
	長崎県消防長会	:警防事務研修会	2
	長崎県消防長会	予防事務研修会	1
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	救急隊員研修会	4
		調查員研修会	5
	長崎県消防長会	女性消防吏員活躍推進研修会	3
	長崎県消防長会	消防法令違反是正事例研究会	3
		合計	167

14 人事評価の実施状況

平成28年度から職員の能力および業績を反映した上で行われる人事評価制度を導入している。